

# 「モールス通信入門」

by JA3LZC

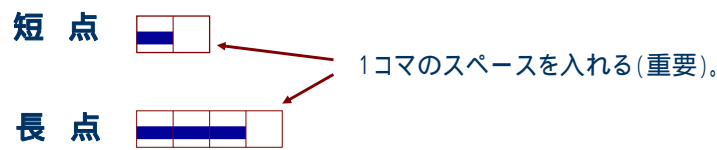
「モールス符号」は人が解読できる唯一のデジタル信号です。

「モールス符号」は今から約150年前に2人のアメリカ人(サミュエル・モールスとアルフレッド・ベイル)によって作られ、19世紀から20世紀にかけて、世界中のあらゆる情報通信を支えてきました。

今日、現役を退いた「モールス符号」は私たちのアマチュア無線では今も健在で、無線機やアンテナと同じように私たちの大事な道具の一つなのです。今日もモールス符号の電波は世界中の空を飛び交って「友達の輪」を拡げています。

「モールス符号の規則」

短点 1      長点 3  
文字間 3    単語間 7



P (ツ)



A (イ)

N (タ)

「符号を覚えましょう」

ア	カ	サ	タ	ナ	ハ
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ

マ	ヤ	ラ	ワ	(
ミ	ユ	リ	ヲ	)
ム	ヨ	ル	ン	,
メ		レ	“	”
モ	?	ロ	’	訂正

(アルファベット)

A	B	C	D	E	F	G	H	I
J	K	L	M	N	O	P	Q	R
S	T	U	V	W	X	Y	Z	
/		, (コンマ)		.	(ピリオド)			

(数字)

1	2	3	4	5	6
7	8	9	0		

{ 日本語(和文)モールス の注意点 }

1. 小文字、濁点、半濁点は1文字として扱います。

チョコレート                      チョコレート

ケチャップ                        ケチャップ

チャーシューメン                チャーシューメン

フラッシュがパッと光った      フラッシュカ “ ハット ヒカッタ

\* 文字にすると同じになり区別できない言葉がある。(言葉を変えたり、文脈から判断する)

(例)

石屋と医者                      イシヤ、

美容院と病院                  ビヨウイン。

2. 文の途中のアルファベットは(- )で囲みます。だから ( 符号 や )符号も覚えましょう。

こんにちは また mail して頂いねー。

コンニチハ マタ ( m a i l ) シテチヨウタ「イネー」

[ 電信(CW) 交信文例 ]

[ 和文(例) ] (本文はホレ と ラタ で挟みます。)

JA3RL DE JA3LZC

ホレ( . . . )こんにちは 信号は599で 池田市に来ています。 名前は\*\*\*です。

交信ありがとうございます。 ラタ( . . . . . )

JA3RL DE JA3LZC K

[ 欧文(例) ]

JA3RL DE JA3LZC

BK ( . . . ) GA DR OM UR RST IS 599 QTH IS IKEDA CITY

NAME IS \*\*\* TNX FER 1ST QSO HW ? AR( . . . . . )

JA3RL DE JA3LZC K

( RST レポート )

電波の聞こえ方(状態)を了解度(R)、信号強度(S)、音調(T)で評価したレポートを交換します。(これは主観的なレポートであり、無線機のメーター指示値ではない)

(例) UR RST is 579

[ R:了解度 ]

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1 了解できない       | 4 実用上困難なく了解できる |
| 2 かるうじて了解できる   | 5 完全に了解できる     |
| 3 かなり困難だが了解できる |                |

[ S:信号強度 ]

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| 1 微弱でかるうじて受信できる信号 | 6 適度な強さの信号 |
| 2 たいへん弱い信号        | 7 かなり強い信号  |
| 3 弱い信号            | 8 強い信号     |
| 4 弱いが受信容易な信号      | 9 非常に強い信号  |
| 5 かなり適度な強さの信号     |            |

[ T:音調 (電信のみ)]

- 1 きわめて粗い音調
- 2 たいへん粗い交流音で、音楽の感じは少しもしない音調
- 3 粗くて低い調子の交流音で、いくぶん音楽に近い音調
- 4 いくらか粗い交流音で、かなり音楽に近い音調
- 5 音楽的で変調された音色
- 6 変調された音、少しビューッという音を伴っている
- 7 直流に近い音で、少しリプルが残っている
- 8 良い直流音で、ほんのわずかりプルが感じられる
- 9 完全な直流

